



2025年4月10日

各位

会社名 株式会社スマートバリュー  
代表者名 代表執行役社長 渋谷 順  
(コード番号 9417 東証スタンダード)  
問合せ先 社長室 Division 大門 朋恵  
(TEL. 06-6227-5577)

## 当社の今後の成長戦略（事業譲渡及び持株会社体制への移行に関する検討開始）について

当社は、2025年4月10日開催の取締役会において、当社が運営するデジタルガバメント事業の一部を会社分割（新設分割）により新設会社に承継させた上で、株式をウイングアーク1st株式会社（住所：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO 田中 潤）に譲渡することを決議し、本日、両社間で株式譲渡契約を締結いたしました。また、これに伴い、持株会社体制への移行の検討も開始致しましたことをご知らせいたします。

会社分割（新設分割）及び新設会社の株式譲渡の詳細につきましては、同日付にて開示しております「デジタルガバメント事業の一部譲渡に伴う会社分割（新設分割）及び新設会社の株式譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。

この事業譲渡に伴い、今後の成長戦略について改めましてお知らせいたします。

### 1. 本事業譲渡の目的

当社のデジタルガバメント事業は、主に自治体様へクラウドサービスを提供する事業です。行政デジタル化の市場が拡大する中ではありますが、公募調達でのクラウド型 CMS については市町村区への導入も網羅的にほぼ完了し、大きな成長が見込める領域ではありません。

また、公募調達の契約モデルにも限界があり、新しい資本主義などの概念では、民間事業者が行政サービスをも担っていく新たなまちづくりの方針が示されています。

当社では、スマートベニュー事業において、まちのデジタル化、まちをマーケティングしていく、まちの回遊性を高めるという統合的なスマートシティモデルの社会実装を目指し、すでに神戸市を舞台に推進を開始しております。

そういった背景を鑑み、今回デジタルガバメント事業の一部（ノースディテール社を除く）の、自治体向けの公募調達でのクラウドサービス提供事業を譲渡し、代わってスマートベニュー事業において、スマートシティモデルを民間主導で公共と連携しながら推進する方向へ舵を切りたいと考えております。

### 2. 持株会社体制への移行にかかる検討について

今後は株式会社スマートバリューをホールディングス化し、株式会社ノースディテール（ソフトウェア・デベロップメント事業、住所：北海道札幌市、代表取締役社長 渋谷 順）、モビリティ・サービス子会社（新設予定・モビリティ・サービス事業）、株式会社 One Bright KOBE（スマートベニュー事業、住所：兵庫県神戸市、代表取締役社長 渋谷 順）、および株式会社ストークス（スマートベニュー事業、住所：兵庫県神戸市、代表取締役社長 渋谷 順）を事業子会社として統制する体制への移行を検討しております。当該、体制検討につきましては、確定次第、速やかに公表する予定です。

### 3. 成長戦略

当社のミッションは「スマート&テクノロジーで歴史に残る社会システムを創る！」と記しています。

- ①「移動」「無人化」など、商用モビリティの効率運用や省人化、さらにまちの中でのマイクロモビリティなど新たなデバイスの運行などの事業化を推進します。
- ②「まちづくり」「スポーツやエンターテイメントでの共感や熱狂」「まちのマーケティング」「まちの回遊性向上」「関係人口のエンゲージメント向上」など、スマートシティモデルの社会実装を事業化します。そして社会的価値と、データ流通や決済などにおける経済的価値を両立させます。さらに、このスマートシティモデルを他都市圏に展開させていく事業成長を推進します。
- ③すべてのベースとなる「ソフトウェア開発」においては、①②などの専門性を踏まえた受託開発の展開や、幅広く関連する領域のプロジェクトに参画してまいります。

これらの事業を推進すると共に、事業譲渡によって得る資金で、新たな社会システムとなりえる領域の事業運営を行う子会社設置を進め、より幅広く「社会システム領域における事業主体と、同じくデジタルソリューションの提供事業」などに活用し、これらを今後の成長戦略として推進して参ります。

以 上